

Living the Lotus

11
2022

VOL. 206

Buddhism in Everyday Life

開祖随感

われの力にあらず

九十歳の私の誕生日をみなさんにお祝いしていただき、あらためて思うのは、「われの力にあらず」の一事です。

この時代に、この国に生を享け、数かぎりない人びととの出会いによって頂戴できた力によって、今日の私があります。

人ばかりではありません。まわりのあらゆるものに生かされて、こうして毎日を過ごせる自分を思うと、お会いする一人ひとりの人に、周囲の一つ一つの物に、心から合掌せずにはられません。

幼いころ祖父のひざに抱かれて、「鹿や、世のため人のために役立つ人間になるんだぞ」と言い聞かされた言葉が、年とともに、重みを増してくる思いです。まだがんぜない子どもの私に、その言葉の意味が本当に分かるわけはありません。しかし、それを繰り返し繰り返し言い聞かされているうちに、その言葉が体にしみついて、いつのまにか、それが私の人生の方向をきめてしまったように思うのです。

心から「ありがたい」と言えることが、どんなに幸せなことか……。道元禅師がおっしゃられた「万法に証される自分」を知ると、なすべきことは報恩行ただ一つです。

(『開祖随感』10, P. 292-293)

立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家仏教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鏡会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus 2022年11月号 (Vol.206)

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1
普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: living.the.lotus.rk-international
@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 赤川恵一

編集チーフ: ジグジドホルル・ゲレルトヤー

校閲者: 小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

みんなの幸せを願う心 ——智慧②

立正佼成会会長 庭野日鏡



「空」の教えを受けとめる

作家の井上ひさしさんに、「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに……」という言葉があります。多くの人に理解してもらえる文章を書くための自戒の言葉でもあったようですが、仏教思想ほど「やさしく、ふかく、おもしろく」伝えることが難しいものはないかもしれません。

たとえば「空」です。この世に固定的に実体があるものは何一つなくて、現実世界に存在するものはすべて相互の関係性(縁)によって仮に成り立っている——という「空」の教えは、六波羅蜜の「智慧」を身につけるヒントになると先月お話ししました。では、その「空」をどう受けとめ、生活のなかで活用すれば智慧をいただくことになるのか。

著述家の小林正観氏は、般若心経の経文をもとに『空』とは『無』とは違って、ないのではなくて、そこに存在はするが『性格づけ』されていないことを意味するといえます。幸せな現象や不幸な現象があるわけではなく、「そう思う心があるだけ」というのです。現象に対して、自分勝手に「性格づけ」や「色づけ」をするから、それが悩みや苦しみの種になる。だから、そうした性格づけなどせずに受け容れてしまおう。そのほうが楽に生きられますよ、という助言は、「空」の教えによる、まさに生きる智慧です。

また、仏教思想家のひろさちや氏は、法華経で教える諸法実相の意味を、わかりやすく「この宇宙に存在するもので、なくていいものは一つもない」と説明し、それは「空」と同じ見方だといいます。ところが、私たちは「なぜか、クモはわるもの、チョウはいいものと分別(差別)」するなど、しなくてもいい無用な差別をしているというのです。

そういう差別と、必要な区別の違いを判断できる智慧をもったうえで、すべてのものに仏のいのちが宿っていることをしっかりと心にとめて、「好きな人・嫌いな人のいづれも、仏のいのちをもった人」と見る見方が、みんなが仲よく幸せに暮らすための活きた智慧だということです。

六つの慈悲のはたらき

この世のすべての存在は「空」である、と同時に、存在するすべてに「仏のいのちが宿っている」。これは、「本質的にはみんな平等という見方」と「現実にあらわれている違いを見きわめてそれぞれを尊ぶ見方」の両方を大事にすることを意味します。それが「智慧」です。現実には照らせば、なにごとにも自分勝手に考えないで、人に対しても、ものごとに対しても、そのあるがままを尊重しながら考えをまとめ、判断する、そういう智慧が私たちにはあるのです。

ところで今年、生誕八百年めを迎えられた日蓮聖人は、「一天四海皆歸妙法」という世界観を一つの理想とされました。これもまた、智慧にもとづく大切なお諭しです。すべての人が法華経に帰依することを願う意味あいとともに、あらゆるものが妙法に随って存在していることを意味するともいわれますから、無限の縁でつながる世界中の人の幸せを願う祈りが、この言葉にはこめられているのです。

「自分の幸せを願うなら、まず自分のまわりの人や世の中の安穩を祈りなさい」と日蓮聖人がいわれたのも、智慧の眼でものごとを見きわめれば、あの人もこの人も尊く、みな幸せになってほしいと願う慈悲の心がわいてきて、利他の行ないをせずにはいられないということでしょう。

私は、智慧を含む六波羅蜜の教えも、慈悲のはたらきを六つに分けたものと受けとめています。布施はもちろんのこと、「いまは持戒、忍辱のときだな」と心をコントロールするのも、感謝のうちに日々をすごすのも、すべては人さまを思う利他の実践に結ばれ、それによって私たちはおのずと自灯明・法灯明の人生を歩むことができるのです。

(『佼成』2022年11月号)

Spiritual Journey

こころざし新たに バン格拉デシュ教会 ショウメン・ボルア

この体験説法は、2022年2月8日にオンラインで開催された
「南アジア伝道区奉職員教育」で発表されたものです。

本日は、南アジア伝道区主催の奉職員教育において体験説法のお役をいただき、誠にありがとうございます。私はショウメン・ボルアと申します。現在、妻と娘、母の4人家族で幸せな生活を送らせていただいています。実はたいへんうれしいニュースがあります。3月末に、私たち家族の新たな一員となる赤ちゃんが生まれる予定です。家族全員で楽しみに待っているところです。

私は今、教会布教師というたいへん尊いお役を頂いています。2003年、学林に入林するため、私は初めて日本の地を踏みました。卒林してから17年経ちますが、学林での出来事は昨日のこのように思い出されます。成田空港から当時学林があった本部周辺にある養成館に向かう途中、車中から見た桜の美しさに感動し、また、新宿の高層ビル群に圧倒されながら、「日本はすごく発展した国だなあ...」と思いました。そして、「よし日本での勉強を一所懸命頑張ろう！」と心に誓いました。

ところが、当初のやる気とはうらはらに、私は学林での生活をしたいに辛く感じるようになりました。学林には厳しい生活規則があり、日本の文化に不慣れな私はとても戸惑いました。また、日本語の習得にも苦勞しました。日本語学校では授業が終わるとクラスの仲間はすぐに帰って行くのですが、思うように日本語が上達しなかった私は、学校に残って補習授業を受けなければなりません。それでも、日本語学校の先生方が熱心に教えてくださったおかげさまで、私は学林同期の

仲間や講師さんに支えられながら最後まで日本語の勉強を続けることができました。皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。

ここからは、私がこれまでの人生で得た学びについてお話しさせていただきます。

1993年、私は中学3年生の時に父を亡くしました。それ以来、様々な人生の厳しさを経験して来ました。働き手である父を失い貧しかった少年時代、私は毎日三食食べることができたらどんなに幸せだろうと、いつも考えていました。しかし、今になって思えば、この頃の苦しい生活は、私にお米一粒がどれほど尊いものか教えてくれた有り難い経験でした。

大学時代は毎日5つの家庭教師のアルバイトを掛け持ちして、学費や生活費を工面しました。実家はたいへん狭い上に、成長した兄弟7人が同居していたので、夜はどこで寝たらよいか分からないような状態でした。それでも母や兄弟たちに支えられながら、無事に大学を卒業することができました。



「南アジア伝道区奉職員教育」で説法をするショウメンさん

2009年12月7日、私は結婚しました。すでに国際奉職員として働いていましたが、その頃はまだ結婚式の費用や、妻との新居に充てる費用を賄えるほどの蓄えはありませんでした。銀行の定期預金はありましたが、毎月積み立てていたお金が利息と一緒に戻ってくるのは2か月先で、当座の費用を工面するためには、借金をするしかありませんでした。

そこで私は、当時心から信頼していた友人のMさんに、2か月間だけお金を貸してくれないかと頼みました。さらに、私にお金を貸したことは誰にも言わないでほしいともお願いしました。友人から借金をすることに対して、私には恥ずかしさや後ろめたい思いがあったからです。しかし、Mさんは私にお金を貸したことを共通の知人に話してしまい、私はその人から、友人から借金をするなど恥知らずだと罵倒されたのです。ショックでした。私はMさんに裏切られたという思いから、気持ちがひどく落ち込み、死んでしまいたいとさえ思いました。

翌日、別の友人から連絡がありました。チッタゴンから150キロほど離れたコミラ地区に日本の会社があり、そこで日本語の通訳を探しているというのです。当時のお手当の3倍ほどの給料を頂けるとのことでした。結婚したばかりの妻のことを思うと、「一日も早く借金を返して生活を安定させたい、そのためには、佼成会を退職して給料の高い仕事に就いた方がいいのではないかな...」などと悩み、どうしたらいいのか答えを出せず、イライラして眠れない日が続きました。

そんな時、私は大好きだった日本の歌を思い出しました。それは“ゆず”という日本人デュオによる『栄光の架橋』という曲です。涙を人に見せず、夢をあきらめない強い心を謳ったその歌詞を思い出した時、私に勇気が湧いてきました。そして、この歌詞にあるように、自分

の人生で流す涙はもう誰にも見せまいと心に誓いました。また、誰にも相談できずに溜め込んでいた苦悩や憎しみの心を、これからはすべて乗り越えていきたいと心の底から思いました。

それから私は、仏さまはこの借金の問題を通して、私に何を教えてくださっているのだろうかと真剣に考えました。そして、「私は佼成会の教えにご縁をいただき、尊い法華経に出逢い、開祖さまの教えを学ばせていただいた。さらに、学林で学ぶ機会まで与えていただいた。それなのに、私はまだお金に執着し、教えとの縁を切ってまで新しい仕事に就きたいと思っていたのか」と、自分の心得違いに気づき、心の底から反省しました。

自分の心を見つめると、これまでの苦悩の原因も見えてきました。実は、私には自分が悩んでいることや困っていることを他人、特に兄のショイコット(現在はカナダ在住)には知られたくないという思いがありました。それは、自分を良く見せたいと思う私の見栄によるものです。私はそんな見栄を捨て、恥をかくのを覚悟し、兄に借金のことを打ち明けました。すると、兄は嫌味ひとつ言うことなく、借金の肩代わりを申し出てくれたのです。そして「給料の高い仕事などに惑わされないで、しっかりと佼成会のお役を務めさせてくださいなさい」と力強い言葉をかけてくれたのです。

さらに、「生活費を節約するために、しばらくは夫婦一緒に実家に住めばいい」とまで提案してくれました。私には、仏さまが兄を通して語りかけてくださっているかのように思えました。そして、新鮮な空気が胸いっぱい広がって、心の中につかえていた大きなかたまりがストーンと落ちたように感じました。

私は今、幸せな人生を送っています。しかし、両親や兄弟をはじめ、多くの人々の支えがなければ現在の

Spiritual Journey

私はありません。これまで、自分のためにたくさんの涙を流してきました。しかし、これからは人さまのために、たくさんの熱い涙を流していきたいと思います。そして、一人でも多くの人々に、法華経と開祖さまの教えをお伝えしてまいります。最後になりますが、永嶋教会長さんから教えていただいた言葉をご紹介します。それは「過去は宝、現在は感謝と感激、未来はバラ色」です。

卒林以来、体験説法をさせていただいたのは今回が初めてです。長時間にわたりご清聴くださった皆さまに心より感謝申し上げます。皆さま、ありがとうございました。



自宅で奥さまとお嬢さん、そして3月に誕生した息子さんと

まんが 立正佼成会入門

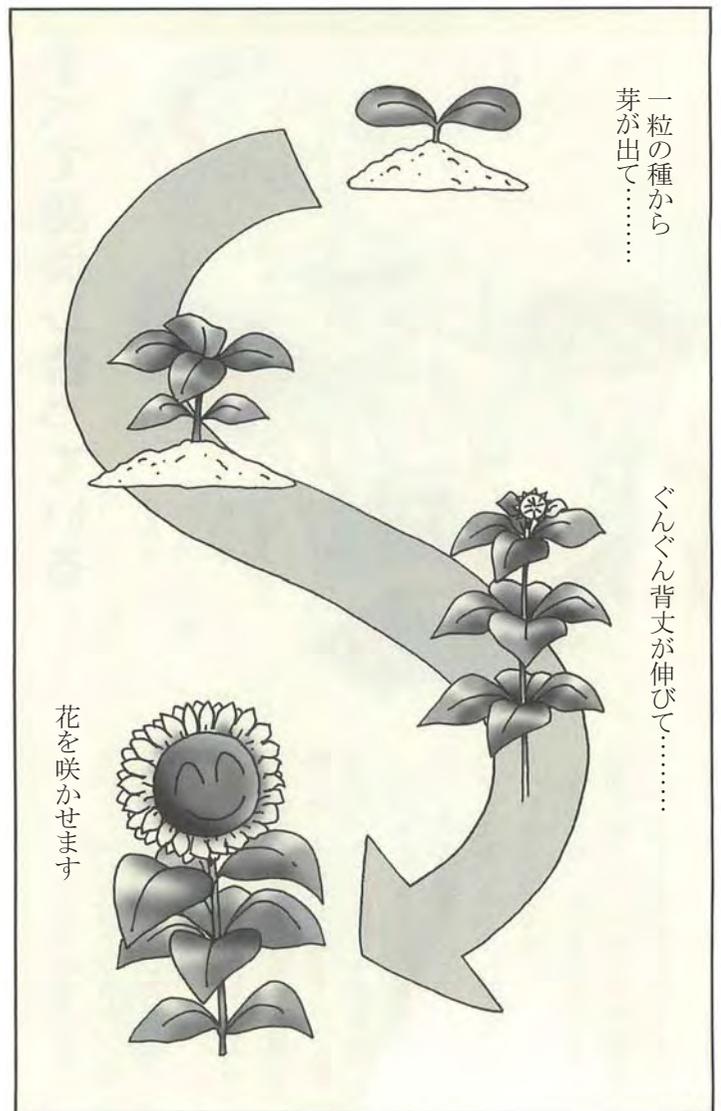
お釈迦さまの生涯と仏教の教え

ものごとは変化する

「人の心や、この世のすべてのものごとは一瞬もとどまらず、常に変化している」というのが「諸行無常」の教えです。

私たちは成長するとともに体が大きくなっていきますし、体重も増えていきます。心のあり方もきのうときょうでは違います。大事にしていたものが壊れてしまうこともあるのです。

だから、一つのことに一喜一憂せず、すべては変化すると知っておくことが大切。そして自分をよりよく変えていくように努めよう、というのが諸行無常の教えです。



豆知識

諸行無常に諸法無我・涅槃寂静の二つを合わせたものを「三法印」といい、仏教の基本となる考え方だ。仏教では、私たちがこの三法印を正しく理解したときに苦しみから離れることができると説いている。

※私的使用を除き、無断で複製・転載をしないでください。



『まんが立正佼成会入門』は、佼成ショップにて好評発売中です。

<https://www.koseishop.com/>

すべて関係し合っている



「この世のすべてはつながり合っていて、一つだけでなりたつものはない」というのが「諸法無我」の教えです。

大好きなハンバーグも、牛やブタ、野菜などを育てる人や自然のめぐみ、それらを売る人がいなければ食べることはできません。

私たちがいるのは両親のおかげだし、その両親がいるのもおじいちゃんとおばあちゃんが産み育ててくれたおかげです。

私たちは一人で生きているわけではありません。だから、友達と仲良く、ものを大切にしましょう。

豆知識

「無我」とは、「それ自体で存在するものは何もない」「すべて私の思うがままになるものではない」という意味で、あらゆる対象への執着^{しゅうじやく}を捨てることを説いている。それを実践できたとき、平安な境地に至るといふ。

Director's Column

法華経は無立場の教え

国際伝道部長

赤川 恵一

毎月『Living the Lotus』をお読みくださっている皆さん、こんにちは。今月もこの「部長コラム」に目を止めてくださり、ありがとうございます。先月号からはFacebookとTwitter上で、このコラムに関する動画配信も始まりました。コラムと併せて、ご覧いただけたら嬉しく思います。

さて、今月の「会長法話」では、先月に続き六波羅蜜の「智慧」について教えていただきました。今月は特に「空」の受け止め方を分かり易く解説してくださっています。

かつて会長先生の秘書を務めていた方から次のようなお話を伺いました。ある日、その方は先生に次のような質問をされたそうです。「先生、法華経は一言で言うとどのような教えでしょうか？」すると、会長先生は即座に「法華経は無立場の教えですよ」とお答えになったそうです。

法華経は優劣の評価を下すものではなく、善し悪しの採点をつけるものでもない。我見に振り回されずに、物事のありようをあるがままに受け止め、尊重する。そんな法華経の姿勢を、会長先生は「無立場」と表現されたのだと思います。

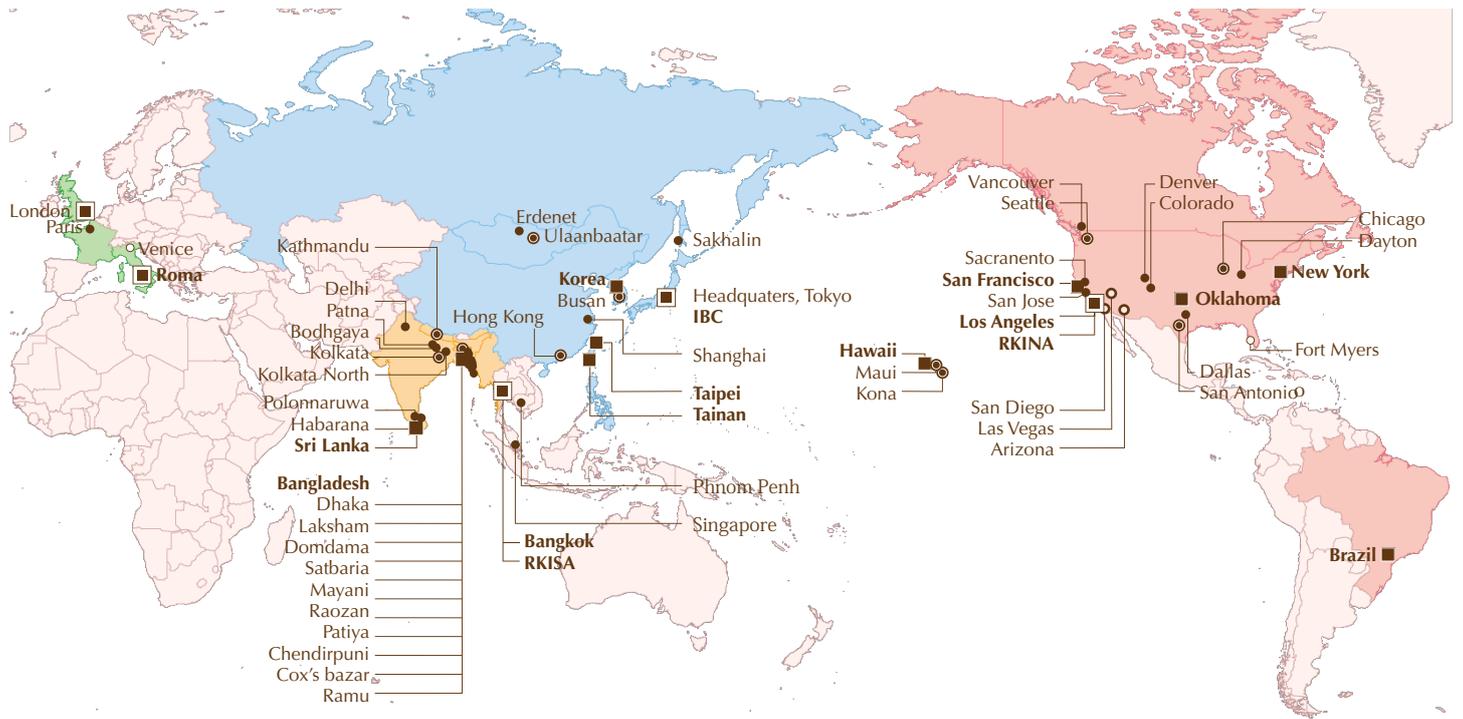
私自身も皆さんと共に、「空」の心を身につけ、自利利他の人生をめざして精進して参りたいと思います。



✉ Living the Lotus では、皆さんのご意見・ご感想を募集しています。
お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp

Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA
 TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633
 Email: sangha@rkhawaii.org URL: <https://rkhawaii.org>

Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA
 TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA
 TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA
 TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567
 Email: info@rk-la.org URL: <https://www.rk-la.org>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas**
- Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas**

Rissho Kosei-kai of San Francisco

(Address) 1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA
 (Mail) POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA
 TEL: 1-650-359-6951 Email: lotusbuddhist@gmail.com
 URL: <https://sf-buddhism.org>

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

Rissho Kosei-kai of Sacramento

Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA
 TEL: 1-212-867-5677 Email: rkny39@gmail.com URL: <https://rk-ny.org>

Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA
 TEL: 1-773-842-5654
 Email: rkchicago@rkchi.org URL: <http://rkchi.org>

Rissho Kosei-kai of Fort Myers

Email: rkftmyersbuddhism@gmail.com URL: <https://rkftmyersbuddhism.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

(Address) 2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA
 (Mail) POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA
 TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303
 Email: dharmacenter@rkok-dharmacenter.org
 URL: <https://rkok-dharmacenter.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Denver

1255 Galapago St. #809, Denver, CO 80204, USA
 TEL: 1-303-446-0792

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA
 URL: <http://www.rkina-dayton.com>

The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA
 TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567
 Email: info@rkina.org
 URL: <https://www.buddhistcenter-rkina.org>

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA
 (Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA
 TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745
 Email: dharmasa@rksabuddhistcenter.org
 URL: <https://rksabuddhistcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Seattle

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA
 TEL: 1-253-945-0024 Email: rkseattlewashington@gmail.com
 URL: <https://www.buddhistlearningcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

Rissho Kosei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefno 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil
 TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377
 Email: risho@rkk.org.br URL: <http://rkk.org.br>
 Facebook: <https://www.facebook.com/rishokosseikaidobrasil>
 Instagram: <https://www.instagram.com/rkkbrasil>

在家佛教韓國立正佼成會 Korean Rissho Kosei-kai
〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

在家佛教韓國立正佼成會釜山支部

Korean Rissho Kosei-kai of Busan
〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

社團法人 在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Taipei
台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongheng District, Taipei City 100, Taiwan
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

台南市在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Tainan
台灣台南市東區崇明 23 街 45 號
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488
Email: koseikaitainan@gmail.com

Rissho Kosei-kai South Asia Division

Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141

Rissho Kosei-kai of Kathmandu

Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

Rissho Kosei-kai Society of Kolkata

89 Srirampur Road (VIP), Garia, Kolkata 700084, India

Rissho Kosei-kai of Kolkata North

AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,
West Bengal, India

Rissho Kosei-kai of Bodhgaya

Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rampur, Gaya-823001,
Bihar, India

Rissho Kosei-kai of Patna

Please contact Rissho Kosei-kai Society of Kolkata

Rissho Kosei-kai of Delhi

77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,
New Delhi 110060, India

Rissho Kosei-kai of Singapore

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Phnom Penh

W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,
Phnom Penh, Cambodia

Rissho Kosei-kai International of South Asia (RKISA)

Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141

Rissho Kosei-kai of Bangkok

Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8216 Email: info.thairissho@gmail.com

Rissho Kosei Dhamma Foundation

No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa

Please contact Rissho Kosei Dhamma Foundation

Rissho Kosei-kai Bangladesh

85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh
TEL: 880-2-41360470

Rissho Kosei-kai Mayani

Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Damdama

Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Satbaria

Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Chendhirpuni

Village: Chendhirpuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,
Bangladesh

Rissho Kosei-kai Raozan

Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Laksham

Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Dhaka North

Bashundhara R/A, Dhaka, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Cox's Bazar

Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Rissho Kosei-kai Bangladesh

Rissho Kosei-kai Patiya

Rissho Kosei-kai Ramu

Rissho Kosei-kai Aburkhil

Buddiyskiy khram "Lotos"

4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia
TEL: 7-4242-77-05-14

Rissho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoro-1, Chingeltei district,
Ulaanbaatar 15160, Mongolia
(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia
TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

Rissho Kosei-kai of Erdenet

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia
TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Rissho Kosei-kai di Roma

Rissho Kosei-kai di Venezia

Rissho Kosei-kai of Paris

Rissho Kosei-kai of the UK

29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK
TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: <https://www.rkuk.org>
Facebook: <https://www.facebook.com/rkuk.official>
Twitter: https://twitter.com/rkuk_official
Instagram: https://www.instagram.com/rkuk_official
YouTube: https://www.youtube.com/c/rkuk_official

Rissho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)

〒 166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: <https://www.abc-rk.org>